

公表

令和6年度 事業所における自己評価結果

事業所名	児童支援事業所ぶらみんぼーと（児童発達支援）※重症心身障害含む				公表日	2025年3月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	17	7	・活動内容に合わせて部屋を変えている。 ・部屋に仕切りをしたり、部屋の使用時間を分けている。	・均等な広さの部屋があると良い。 ・場所によっては広すぎるスペースもあるため、区切って使えるように出来るとよい。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13	11	・個々のお子さんに手厚く関わることができるように配置されている。 ・必要な所に臨機応変に職員がヘルプに入っている。	・保護者へのフィードバック時や子どもの体調不良時に職員体制が手薄になると、人手が足りないことがある。 ・配置人数は適切だが、職員の人数が増えることがより広がる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	18	6	・子どもたちから気になるものが見えなくなるように環境設定をしたり、集中して取り組めるような工夫をしている。 ・子ども用トイレ、多目的トイレなどが設置されている。	・部屋の移動時に魅力的な遊具のある部屋を通過しないといけない。 ・大人の動きやすさではなく、子どもに合わせた環境設定をしていく必要がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	20	4	・毎日療育の実施前・実施後に掃除をしている。 ・空気清浄機の設置や定期的な換気がされている。 ・活動内容に合わせて部屋を変えている。	・毎日掃除していてもトイレの排水溝が臭うことがある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	14	・部屋は使えなくても、落ち着いたり1人で集中して取り組めるよう部屋の隅をパーティションで区切るなど工夫している。	・子どもがクールダウンできる部屋があると良い。 ・自由に使える空き部屋がない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	17	7	・毎回療育の前後にミーティングをすることで、目標の確認や振り返りを行い、次回の支援に活かしている。	・意味のあるPDCAサイクルにするために、またより短時間で効率よく行えるよう、ミーティングの仕方を考えていく必要がある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20	4	・すぐに実現可能なことは職員間で話し合い改善している。	・改善できない部分、すぐには改善が難しい部分などは、なぜできないのか理由を伝えていく必要がある。 ・アンケートの結果を受けて改善した点を周知する工夫が必要。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	10	・面談等を通して職員の意見を聞き取る機会を設けている。	・定期的に職員の意見を聞き取る機会を設け、業務改善につなげていく必要がある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	20	4	・毎年ISOの外部審査を受けている。 ・令和6年度末に第三者評価を実施している。	・評価結果をもとにより業務改善につなげていく必要がある。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	21	3	・定期的に感染対策や虐待防止・権利擁護等に関する研修の機会が設けられている。 ・外部研修を受講した職員が、研修内容を他の職員に向けて報告し共有する機会がある。	・より多くの職員が研修を受講する機会を設け、資質の向上につなげていく必要がある。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	20	4		・令和7年3月中に公表予定となっている。

適切な支援の提供	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	22	2		・子どもや保護者のニーズや課題を踏まえ、より具体的な支援内容を盛り込んだ児童発達支援計画を作成していく必要がある。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	23	1		
	14	児童発達支援事業計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	23	1	・その子どもに関わる職員全員で確認し、支援方法について共有している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	16	8	・定期的に心理士による発達検査を実施し、子どもの発達状況や適応行動の状況について確認している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	23	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	18	6	・グループ療育では、療育の前後にミーティングを行い、チーム全体で考える機会がある。	・様々な職員の意見を取り入れて活動プログラムの立案を行っていく必要がある。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	23	1	・子どもたちの様子に合わせて、活動を変更したり継続したりするなどその都度考えて工夫している。	・ルーティン化されているところがあるため、子どもの興味や遊びの幅が広がるように工夫していく必要がある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	18	6		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	20	4	・療育開始前には必ず職員間で打ち合わせをし、子どもへの支援内容や役割分担について確認している。	・風通しのよいチーム作り。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	21	3	・療育終了後には必ず職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りや気付いた点等を共有している。	・職員同士で意見交換しやすい雰囲気作り。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	24	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	24	0		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	23	1	・サービス担当者会議や関係機関との会議には、その子どもを担当している職員等が参加している。	

関係機関 や保護者 との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	23	1	・日頃から関係機関と密に連携を図っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19	5	・就学支援シートを使って、お子さんの様子や当事業所で行っていた支援内容を引き継ぐとともに、就学後必要と思われる支援等について共有している。	
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	19	5	・見学の機会を通じて他の事業所の活動内容や過ごし方を参考にしている。 ・連携の希望があった際には行っている。	・地域の他の事業所との連携は十分とは言えないため、今後より連携を図っていく必要がある。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	19	5	・職員が外部研修に参加する機会がある。	・現在は職種ごとに専門家から助言を受けているが、受けられていない職種もあるため今後検討が必要。また、事業所全体として専門家から助言を受ける機会があるとよい。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	15	・令和6年度より職員が世田谷区自立支援協議会子ども部会に参加している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	12	12		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	20		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	24	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	16	8	・グループ療育では、必要に応じて保護者向けにグループワークを行っている。 ・世田谷区や外部機関主催の保護者向け研修会の案内をしている。	・グループワーク等を通して、保護者同士が話をしたり、保護者が子どもの発達や特性に合わせた関わりができるよう情報提供する機会を増やせるとよい。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	23	1	・契約時に運営規定、利用者負担等について説明している。	・今後支援プログラムについても説明を行っていく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	24	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	24	0	・対面で保護者に説明し、同意を得ている。	

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	24	0	・来所時だけでなく、メールや電話でも相談できることを伝えている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	12	・グループ療育では、グループワーク等で保護者同士が交流する機会を設けている。	・保護者同士で交流する機会を増やせるとよい。 ・グループ療育はきょうだい児の同伴ができないため今後検討が必要。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	24	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	17		・ホームページ等を活用し情報を発信していく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	24	0		・保護者の聞き取りを行う際、空いている部屋がないと廊下で行わざるを得ないことがある。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	24	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	18	5	・センター全体の行事として、地域の方に参加していただけるうめとびあフェスタを開催している。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	21	3		・センター全体の訓練だけでなく、事業所内で様々な場面を想定した訓練を実施していく必要がある。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	23	1	・業務継続計画（BCP）を策定し、定期的に避難訓練を行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	23	1	・看護師と一緒に連携して確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	16	8		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	21	3		・安全管理が十分された中で支援が行われるよう安全管理に必要な研修や訓練の実施を検討していく必要がある。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	22	2		

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	24	0	・朝礼で報告したり、報告書を職員に回覧したりして共有している。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	23	1	・職員に対して、虐待防止に関する研修を実施している。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	22	2		